

里帰り実績一覧

名称等	樹種	所在地	選定・指定等	里帰り年月日	備考
産神社の杉	スギ	熊本県阿蘇市	市指定天然記念物	平成18年3月7日	産神社の境内にスギの大木が2本立っていた。平成16年9月の台風で1本が倒壊した。 推定樹齢300年、幹周り約4m、樹高約35m
市保存木「タブノキ」	タブノキ	熊本県熊本市東区	—	平成18年3月8日	平成16年6月に土地を所有する業者が宅地開発のためにタブノキの伐採を計画。伐採に反対している、地元自治会や市内外から多数の発起人により「タブノキを守る会」を発足し、募金により土地を買い取り伐採は免れた。県内最大級のタブノキである。 樹高15m、幹周り5.1m
納池神社の杉	スギ	大分県竹田市久住町	—	平成20年3月15日	県指定名勝「納池公園」の一面に「納池神社の杉」がある。台風等により衰弱していた。 樹高30m、幹周り6.65m
田口のイチョウ	イチョウ	熊本県球磨郡五木村	—	平成23年3月15日	球磨郡五木村に建設中の川辺川ダム湖面に巨樹が沈む事になっていたため、平成17年9月に増殖要請を受けた。政権交代に伴い、川辺川ダム計画中止となった。 推定樹齢500年、樹高32.5m、幹周り5.5m
東小学校校庭のケヤキ	ケヤキ	熊本県球磨郡五木村	村指定天然記念物	平成23年3月15日	球磨郡五木村に建設中の川辺川ダム湖面に巨樹が沈む事になっていたため、平成17年9月に増殖要請を受けた。政権交代に伴い、川辺川ダム計画中止となった。 推定樹齢500年、樹高32.5m、幹周り5.5m
東小学校校庭のクスノキ	クスノキ	熊本県球磨郡五木村	—	平成23年3月15日	球磨郡五木村に建設中の川辺川ダム湖面に巨樹が沈む事になっていたため、平成17年9月に増殖要請を受けた。政権交代に伴い、川辺川ダム計画中止となった。
東山代の明星桜	エドヒガン	佐賀県伊万里市東山代町	県指定天然記念物	平成24年3月6日	約900年前に京都の壬生(みぶ)寺から桜を持ち帰り、東山代町浦川内の観音堂境内に植えたとされている。樹勢が弱まり、開花や葉のつきが悪く、樹幹や枝に枯死している箇所が見られていた。 推定樹齢800年、樹高12m、幹周り5m
相生の椋と榎	エノキ	熊本県菊池市泗水町	町指定天然記念物	平成27年2月25日	同じ場所から椋と榎が生え、一度幹が分かれて上の方でもう一度くっつくという珍しい木。平成16年9月の台風により榎が幹から折れた。 推定樹齢200年、樹高18m、幹周り1.2m
高千穂神社のスギ	スギ	宮崎県西臼杵郡高千穂町	—	平成28年3月1日	御神木とされている「高千穂神社の杉」の幹に亀裂が入っていること、本殿に倒れる恐れのあるほど老朽化が進んでいたことにより、後継樹の増殖要請を行った。 推定樹齢800年、樹高41m、幹周り7.2m
おおえのき	エノキ	熊本県熊本市中央区	—	平成30年4月18日	大江小学校のシンボルツリーとして親しまれていたが、平成27年8月の台風により倒壊。 推定樹齢118年、樹高16m、幹周り4.1m
麻生原のキンモクセイ	ウスギモクセイ	熊本県上益城郡甲佐町	国指定天然記念物	平成30年4月20日	昭和9年に国指定天然記念物に指定され、日本一のキンモクセイとされている。しかし、台風による枝折れや衰弱による倒壊のおそれがあったため、キンモクセイの周囲には現在も鉄柵で養生がされている。 推定樹齢800年、樹高18m、幹周り3m
姫之河内のモッコク	モッコク	天草市二浦町亀浦	市指定天然記念物	平成31年4月18日	昭和55年4月1日に市指定天然記念物とされる。樹勢が弱まり、主幹には根本から上部へ4mもの大空洞があり、平成28年1月の大雪で完全に枯損した。 推定樹齢350年、幹周り4m、樹高25mの老木
薬師堂の銀もくせい	ギンモクセイ	熊本県八代市坂本町鮎俣	市指定天然記念物	令和3年10月19日	昭和54年4月1日に市指定天然記念物とされる。平成30年1月の突風により倒壊。 推定樹齢510年、幹周り約3.3m、樹高15.6m